

Product code	Description
US-109K	High Concentration GC/MS Kit

Components:

US-100N-1	Base/Neutrals Standard (1X1 mL)
US-101N-1	Base/Neutrals Standard (1X1 mL)
US-102BN-1	Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)
US-103N-1	Toxic Substances Standard (1X1 mL)
US-104N-1	Toxic Substances Standard (1X1 mL)
US-105N-1	Benzidines Standard (1 x 1 mL)
US-106N-1	PAH Standard (1X1 mL)
US-107N-1	Phenols Standard (1X1 mL)
US-108N-1	Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- 製品識別子
- 化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)
- 製品コード US-100N-1
- 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- 供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- 緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- 化学品のGHS分類



発がん性 区分1B H350 発がんのおそれ
 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害
 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害
 皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
 水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

- GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)
- GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- 絵表示



GHS07 GHS08

- 注意喚起語 危険
- 危険と定められた成分をラベル表示:
ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
N - ニトロソジメチルアミン

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

ビス(2-クロロエチル)エーテル
ニトロソジプロピルアミン

・危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H315 皮膚刺激

H319 強い眼刺激

H350 発がんのおそれ

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

H402 水生生物に有害

・注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P312

飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330

口をすすぐこと。

P302+P352

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P321

特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P305+P351+P338

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P332+P313

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P362+P364

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

* 3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

危険な含有成分:

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン) ⚠ 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	97.8888%
62-75-9	N - ニトロソジメチルアミン ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; ⚠ 発がん性 区分1B, H350; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 引火性液体 区分4, H227	0.1508%
84-66-2	フタル酸ジエチル ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335-H336; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル ⚠ 生殖毒性 区分1B, H360; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; ⚠ 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.1508%
85-68-7	フタル酸 n - ブチル = ベンジル ⚠ 急性毒性(吸入) 区分3, H331; ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.1508%
86-30-6	N - ニトロソジフェニルアミン ⚠ 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
101-55-3	p - プロモジフェニルエーテル ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.1508%
108-60-1	ジ (2 - クロロイソプロピル) エーテル ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301	0.1508%
111-44-4	ビス (2 - クロロエチル) エーテル ⚠ 引火性液体 区分3, H226; ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; ⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.1508%
111-91-1	ビス(2-クロロエトキシ)メタン ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; ⚠ 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2, H319	0.1508%
117-81-7	フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル) ⚠ 生殖毒性 区分1B, H360	0.1508%

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(3ページの続き)

117-84-0	フタル酸ジ - n - オクチル ⚠ 生殖毒性 区分2, H361; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.1508%
621-64-7	ニトロソジプロピルアミン ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.1508%
7005-72-3	1 - クロロ - 4 - フェノキシベンゼン ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.1508%

4 応急措置

- ・ 応急手当処置に関する説明
- ・ 一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・ 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・ 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・ 眼に入った場合
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・ 飲み込んだ場合 即医者と呼ぶ
- ・ 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ 消火剤
- ・ 適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・ 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・ 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・ 特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・ 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着
- ・ 環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ 封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・ 他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

廃棄処分に関しては 13 項参照

(4ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL 長期値: 170 mg/m³, 50 ppm
最大許容濃度: 340 mg/m³, 100 ppm

84-66-2 フタル酸ジエチル

OEL 長期値: 5 mg/m³

84-74-2 フタル酸ジ - ノルマル - ブチル

OEL 長期値: 5 mg/m³

111-44-4 ビス (2 - クロロエチル) エーテル

OEL 長期値: 88 mg/m³, 15 ppm

117-81-7 フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)

OEL 長期値: 5 mg/m³

・生物学的許容値を持つ原料:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL-B 0.2 mg/l
試料: urine
試料採取時期: end of shift
物質: Dichloromethane

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

防護服は別に保管する
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:

保護めがね



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

塩素の

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-95.1 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

40 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

13 Vol %

上限:

22 Vol %

引火点

情報なし

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・粘性: 決まっている。
- ・動粘性率: 決まっている。
- ・力学的: 決まっている。
- ・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)
- ・水 約 20 °C: 20 g/l
- ・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) 決まっている。
- ・蒸気圧 約 20 °C 360 hPa
- ・密度及び / 又は相対密度
- ・密度 約 20 °C: 1.3 g/cm³
- ・相対的密度: 決まっている。
- ・蒸気密度: 決まっている。

- ・その他のデータ
- ・外観
- ・形: 液状
- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・発火温度: 605 °C
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない
- ・溶剤含有量:
- ・有機溶剤: 97.9 %
- ・固形物含有量: 0.5 %
- ・状態の変化
- ・気化速度: 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,407 mg/kg
皮膚	LD50	21,315 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>32.9 mg/L (rat)

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
---	------	-------------------

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	88 mg/L (rat)
62-75-9 N - ニトロソジメチルアミン		
口	LD50	37 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	78 mg/L (rat)
84-66-2 フタル酸ジエチル		
口	LD50	8,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>10,000 mg/kg (rat)
84-74-2 フタル酸ジ - ノルマル - ブチル		
口	LD50	6,300 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>4,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	15.68 mg/L (rat)
85-68-7 フタル酸 n - ブチル = ベンジル		
口	LD50	2,330 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	6,700 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>6.7 mg/L (rat)
86-30-6 N - ニトロソジフェニルアミン		
口	LD50	1,825 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>7,940 mg/kg (rabbit)
111-44-4 ビス (2 - クロロエチル) エーテル		
口	LD50	75 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	90 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	330 mg/L (rat)
111-91-1 ビス(2-クロロエトキシ)メタン		
口	LD50	65 mg/kg (rat)
117-81-7 フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)		
口	LD50	>20,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	4,000 mg/kg (rat) 25,000 mg/kg (rabbit)
117-84-0 フタル酸ジ - n - オクチル		
口	LD50	47,000 mg/kg (rat)
621-64-7 ニトロソジプロピルアミン		
口	LD50	480 mg/kg (rat)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

JP

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報**
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|----------------------|
| ・ 規定なし。デミニミスの免除。 | - |
| ・ 国連番号 | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | UN1593 |
| ・ 品名 (国連輸送名) | |
| ・ ADR | 1593 DICHLOROMETHANE |
| ・ IMDG, IATA | DICHLOROMETHANE |
| ・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | |
|  | |
| ・ 分類 | 6.1 毒性成分 |
| ・ 危険物ラベル | 6.1 |
| ・ 容器等級 | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | III |

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Segregation groups	Liquid halogenated hydrocarbons
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	5L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・UN "模範規制:	UN 1593 DICHLOROMETHANE, 6.1, III

*

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	97.8888%
62-75-9	N - ニトロソジメチルアミン	0.1508%
84-66-2	フタル酸ジエチル	0.1508%
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	0.1508%
85-68-7	フタル酸 n - ブチル = ベンジル	0.1508%
86-30-6	N - ニトロソジフェニルアミン	0.1508%
101-55-3	p - ブロモジフェニルエーテル	0.1508%
108-60-1	ジ (2 - クロロイソプロピル) エーテル	0.1508%
111-44-4	ビス (2 - クロロエチル) エーテル	0.1508%
111-91-1	ビス(2-クロロエトキシ)メタン	0.1508%
117-81-7	フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)	0.1508%
117-84-0	フタル酸ジ - n - オクチル	0.1508%
131-11-3	フタル酸ジメチル	0.1508%
621-64-7	ニトロソジプロピルアミン	0.1508%
7005-72-3	1 - クロロ - 4 - フェノキシベンゼン	0.1508%
・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報		
・化審法		
・既存化学物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-36

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

62-75-9	N - ニトロソジメチルアミン	
84-66-2	フタル酸ジエチル	3-1301
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	3-1303
85-68-7	フタル酸 n - ブチル = ベンジル	3-1312
86-30-6	N - ニトロソジフェニルアミン	3-431
101-55-3	p - ブロモジフェニルエーテル	3-61
108-60-1	ジ (2 - クロロイソプロピル) エーテル	2-380
111-44-4	ビス (2 - クロロエチル) エーテル	2-382
111-91-1	ビス(2-クロロエトキシ)メタン	2-497
117-81-7	フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)	3-1307
117-84-0	フタル酸ジ - n - オクチル	3-1307
131-11-3	フタル酸ジメチル	3-1301
621-64-7	ニトロソジプロピルアミン	
7005-72-3	1 - クロロ - 4 - フェノキシベンゼン	3-61

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	旧第二, 旧第三
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	旧第二
86-30-6	N - ニトロソジフェニルアミン	旧第三
117-81-7	フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)	旧第二

・優先評価化学物質

84-66-2	フタル酸ジエチル	
117-81-7	フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)	
131-11-3	フタル酸ジメチル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
84-66-2	フタル酸ジエチル	
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	
85-68-7	フタル酸 n - ブチル = ベンジル	
86-30-6	N - ニトロソジフェニルアミン	
108-60-1	ジ (2 - クロロイソプロピル) エーテル	
111-44-4	ビス (2 - クロロエチル) エーテル	
117-81-7	フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)	
117-84-0	フタル酸ジ - n - オクチル	
131-11-3	フタル酸ジメチル	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(11ページの続き)

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	186 97.8888%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
108-60-1	ジ (2 - クロロイソプロピル) エーテル	0.1508%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	257
62-75-9	N - ニトロソジメチルアミン	293
84-66-2	フタル酸ジエチル	478
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	479
117-81-7	フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)	481
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(12ページの続き)

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

86-30-6 N - ニトロソジフェニルアミン

・海洋汚染防止法

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

84-66-2 フタル酸ジエチル

84-74-2 フタル酸ジ - ノルマル - ブチル

85-68-7 フタル酸 n - ブチル = ベンジル

108-60-1 ジ (2 - クロロイソプロピル) エーテル

111-44-4 ビス (2 - クロロエチル) エーテル

117-81-7 フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)

117-84-0 フタル酸ジ - n - オクチル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

62-75-9 N - ニトロソジメチルアミン

84-74-2 フタル酸ジ - ノルマル - ブチル

85-68-7 フタル酸 n - ブチル = ベンジル

117-81-7 フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)

621-64-7 ニトロソジプロピルアミン

・水質汚濁防止法
・有害物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

2-11

・指定物質

117-81-7 フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル)

3-3-40

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・危険成分 V 付録 II による追加分類: 発ガン性危険成分グループ III (危険)

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(13ページの続き)

使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの調合に含まれる発ガン性危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

データシート作成部門: Document Control / Regulatory

問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分3: Flammable liquids – Category 3

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(吸入) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2: Serious eye damage/eye irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分4: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 4

*** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
 - ・化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)
 - ・製品コード US-101N-1
 - ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
 - ・安全データシートの供給元の詳細情報
 - ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
 - ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
 - ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637
- pdl-msds_author@agilent.com

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



健康に危険

発がん性 区分1B H350 発がんのおそれ
 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害
 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害
 皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
 水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害
 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
- ・絵表示



GHS07 GHS08

- ・注意喚起語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:
ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

ジニトロトルエン

ニトロベンゼン

ヘキサクロロベンゼン

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H315 皮膚刺激

H319 強い眼刺激

H350 発がんのおそれ

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手が届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P312

飲み込んだ場合：気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330

口をすすぐこと。

P302+P352

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P321

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P305+P351+P338

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P332+P313

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P362+P364

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):

87-68-3

六塩化ブタジエン

120-82-1

トリクロロベンゼン

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):

87-68-3

六塩化ブタジエン

*

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

危険な含有成分:

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン) ☠ 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ☠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	97.8888%
67-72-1	ヘキサクロロエタン ☠ 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.1508%
77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン ☠ 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; ☠ 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.1508%
78-59-1	イソホロン ☠ 発がん性 区分2, H351; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335-H336; 引火性液体 区分4, H227; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	0.1508%
87-68-3	六塩化ブタジエン ☠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; ☠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 引火性液体 区分4, H227 PBT; vPvB	0.1508%
95-50-1	ジクロロベンゼン ☠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 引火性液体 区分4, H227; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.1508%
98-95-3	ニトロベンゼン ☠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; ☠ 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 引火性液体 区分4, H227; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	0.1508%
103-33-3	アゾベンゼン ☠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.1508%

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号：3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

		(3ページの続き)
106-46-7	ジクロロベンゼン 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感受性(皮膚) 区分1, H317	0.1508%
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン 発がん性 区分1B, H350; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.1508%
120-82-1	トリクロロベンゼン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315 PBT	0.1508%
121-14-2	ジニトロトルエン 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分1B, H350; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.1508%
541-73-1	メタ - ジクロロベンゼン 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 引火性液体 区分4, H227; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
606-20-2	2, 6 - ジニトロトルエン 急性毒性(経口) 区分3, H301; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	0.1508%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

皮膚に付着した場合 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ

・**眼に入った場合**

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 即医師を呼ぶ

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着
- ・環境に対する注意事項
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 - 十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
 - エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 - 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等

作業場において限界値の監視を要する成分:	
75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
OEL	長期値: 170 mg/m ³ , 50 ppm 最大許容濃度: 340 mg/m ³ , 100 ppm
87-68-3 六塩化ブタジエン	
OEL	長期値: 0.12 mg/m ³ , 0.01 ppm

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

95-50-1 ジクロロベンゼン

OEL 長期値: 150 mg/m³, 25 ppm

98-95-3 ニトロベンゼン

OEL 長期値: 5 mg/m³, 1 ppm

106-46-7 ジクロロベンゼン

OEL 長期値: 60 mg/m³, 10 ppm

生物学的許容値を持つ原料:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL-B 0.2 mg/l
試料: urine
試料採取時期: end of shift
物質: Dichloromethane

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具

一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:
ニトリルゴム:
1 時間
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム:
> 4 時間

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

・**眼の保護:**
保護めがね



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・**基本的な物理及び化学特性に関する情報**

・**一般指示事項**

・**物理状態**

液状

・**色**

無色

・**臭い**

塩素の

・**嗅覚閾値**

決まっている。

・**融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)**

-95.1 °C

・**沸点又は初留点及び沸点範囲**

40 °C

・**可燃性**

情報なし

・**爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界**

・**下限:**

13 Vol %

・**上限:**

22 Vol %

・**引火点**

情報なし

・**自然発火点**

プロダクトは自然発火しない

・**分解温度**

決まっている。

・**pH**

決まっている。

・**粘性:**

・**動粘性率**

決まっている。

・**力学的:**

決まっている。

・**溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)**

・**水 約 20 °C:**

20 g/l

・**n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)**

決まっている。

・**蒸気圧 約 20 °C**

360 hPa

・**密度及び / 又は相対密度**

・**密度 約 20 °C:**

1.3 g/cm³

・**相対的密度**

決まっている。

・**蒸気密度**

決まっている。

・**その他のデータ**

・**外観**

・**形:**

液状

・**健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項**

・**発火温度:**

605 °C

・**爆発の危険:**

プロダクトは爆発する危険はない

・**溶剤含有量:**

・**有機溶剤:**

98.5 %

・**固形物含有量:**

1.1 %

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,543 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	108,088 mg/kg
吸収	LC50/4 h	234 mg/L

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	88 mg/L (rat)

67-72-1 ヘキサクロロエタン

皮膚	LD50	32,000 mg/kg (rabbit)
----	------	-----------------------

77-47-4 ヘキサクロロシクロペンタジエン

口	LD50	315 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	430 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	2 mg/L (rat)

78-59-1 イソホロン

口	LD50	1,870 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,200 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	7,000 mg/L (rat)

87-68-3 六塩化ブタジエン

口	LD50	82 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	100 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	370 mg/L (mouse)

95-50-1 ジクロロベンゼン

口	LD50	500 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

皮膚	LD50	>10,000 mg/kg (rabbit)
98-95-3 ニトロベンゼン		
口	LD50	390 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,100 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	556 mg/L (rat)
103-33-3 アゾベンゼン		
口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
106-46-7 ジクロロベンゼン		
口	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>5.07 mg/L (rat)
118-74-1 ヘキサクロロベンゼン		
口	LD50	10,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	3,600 mg/L (rat)
120-82-1 トリクロロベンゼン		
口	LD50	756 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	6,139 mg/kg (rat)
121-14-2 ジニトロトルエン		
口	LD50	268 mg/kg (rat)
606-20-2 2, 6 - ジニトロトルエン		
口	LD50	177 mg/kg (rat)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):

87-68-3	六塩化ブタジエン
120-82-1	トリクロロベンゼン

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):

87-68-3	六塩化ブタジエン
---------	----------

- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

その他のエコロジーに関する注意事項:
一般注意事項:

水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報

・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

・洗浄されていないパッケージ:

・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1593
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1593 DICHLOROMETHANE
・IMDG, IATA	DICHLOROMETHANE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	6.1 毒性成分
・危険物ラベル	6.1
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A, S-A
・Segregation groups	Liquid halogenated hydrocarbons
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

・Excepted quantities (EQ)

5L

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・UN "模範規制:

UN 1593 DICHLOROMETHANE, 6.1, III

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	97.8888%
67-72-1	ヘキサクロロエタン	0.1508%
77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン	0.1508%
78-59-1	イソホロン	0.1508%
87-68-3	六塩化ブタジエン	0.1508%
91-58-7	2 - クロロナフタレン	0.1508%
95-50-1	ジクロロベンゼン	0.1508%
98-95-3	ニトロベンゼン	0.1508%
103-33-3	アゾベンゼン	0.1508%
106-46-7	ジクロロベンゼン	0.1508%
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン	0.1508%
120-82-1	トリクロロベンゼン	0.1508%
121-14-2	ジニトロトルエン	0.1508%
541-73-1	メタ - ジクロロベンゼン	0.1508%
606-20-2	2 , 6 - ジニトロトルエン	0.1508%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-36
67-72-1	ヘキサクロロエタン	2-57
77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン	3-2253
78-59-1	イソホロン	3-2381, 3-2389
87-68-3	六塩化ブタジエン	2-121
91-58-7	2 - クロロナフタレン	4-316
95-50-1	ジクロロベンゼン	3-41
98-95-3	ニトロベンゼン	3-436

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(11ページの続き)

103-33-3	アゾベンゼン	3-361
106-46-7	ジクロロベンゼン	3-41
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン	3-76
120-82-1	トリクロロベンゼン	3-74
121-14-2	ジニトロトルエン	3-446
541-73-1	メタ - ジクロロベンゼン	3-41
606-20-2	2, 6 - ジニトロトルエン	3-446

・特定化学物質

87-68-3	六塩化ブタジエン	第1種
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン	第1種

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	旧第二, 旧第三
67-72-1	ヘキサクロロエタン	旧第二, 旧第三
77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン	旧第三
95-50-1	ジクロロベンゼン	旧第二, 旧第三
98-95-3	ニトロベンゼン	旧第二
106-46-7	ジクロロベンゼン	旧第二, 旧第三
120-82-1	トリクロロベンゼン	旧第三
121-14-2	ジニトロトルエン	旧第二, 旧第三
541-73-1	メタ - ジクロロベンゼン	旧第三
606-20-2	2, 6 - ジニトロトルエン	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

78-59-1	イソホロン
95-50-1	ジクロロベンゼン
98-95-3	ニトロベンゼン
106-46-7	ジクロロベンゼン

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
67-72-1	ヘキサクロロエタン
78-59-1	イソホロン
87-68-3	六塩化ブタジエン
95-50-1	ジクロロベンゼン
98-95-3	ニトロベンゼン
106-46-7	ジクロロベンゼン
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン
120-82-1	トリクロロベンゼン
541-73-1	メタ - ジクロロベンゼン

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

95-50-1	ジクロロベンゼン
---------	----------

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(12ページの続き)

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	186 97.8888%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
98-95-3	ニトロベンゼン	0.1508%
121-14-2	ジニトロトルエン	0.1508%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:毒物		
77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン	0.1508%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	257
67-72-1	ヘキサクロロエタン	505
77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン	509
78-59-1	イソホロン	49
87-68-3	六塩化ブタジエン	630
98-95-3	ニトロベンゼン	428
106-46-7	ジクロロベンゼン	441
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン	514

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(13ページの続き)

121-14-2	ジニトロトルエン	272
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
95-50-1	ジクロロベンゼン	
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
121-14-2	ジニトロトルエン	
・海洋汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
78-59-1	イソホロン	
87-68-3	六塩化ブタジエン	
95-50-1	ジクロロベンゼン	
98-95-3	ニトロベンゼン	
106-46-7	ジクロロベンゼン	
120-82-1	トリクロロベンゼン	
121-14-2	ジニトロトルエン	
541-73-1	メタ - ジクロロベンゼン	
606-20-2	2 , 6 - ジニトロトルエン	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
95-50-1	ジクロロベンゼン	
98-95-3	ニトロベンゼン	
106-46-7	ジクロロベンゼン	
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン	
120-82-1	トリクロロベンゼン	
121-14-2	ジニトロトルエン	

(15ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(14ページの続き)

606-20-2	2, 6 - ジニトロトルエン	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-11
・指定物質		
106-46-7	ジクロロベンゼン	3-3-29

・消防法 - 指定数量: 100 kg

・消防法 - 類別: 区分外

・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの調合に含まれる発ガン性危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

皮膚腐食性/刺激性 区分1B: Skin corrosion/irritation – Category 1B

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

(16ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Base/Neutrals Standard (1X1 mL)

(15ページの続き)

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)
- ・製品コード US-102BN-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(吸入) 区分2

H330 吸入すると生命に危険



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分1B

H340 遺伝性疾患のおそれ

発がん性 区分1B

H350 発がんのおそれ

生殖毒性 区分2

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

吸引性呼吸器有害性 区分1

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



急性毒性(経口) 区分4

H302 飲み込むと有害

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

急性毒性(経皮) 区分4	H312 皮膚に接触すると有害
皮膚腐食性/刺激性 区分2	H315 皮膚刺激
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3	H336 眠気又はめまいのおそれ
水生環境有害性(急性毒性) 区分2	H401 水生生物に毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS02 GHS06 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

トルエン

ノルマル - ヘキサン

【デイルドリン】

1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン

・危険有害性情報

H225	引火性の高い液体及び蒸気
H302+H312	飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有害
H330	吸入すると生命に危険
H315	皮膚刺激
H340	遺伝性疾患のおそれ
H350	発がんのおそれ
H361	生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
H336	眠気又はめまいのおそれ
H373	長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性

・注意書き

P101	医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。
P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P103	使用前にラベルをよく読むこと。
P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P210	熱, 高温のもの, 火花, 裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P240	容器を接地しアースをとること。
P241	防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
P242	火花を発生させない工具を使用すること。
P243	静電気放電に対する措置を講ずること。
P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264	取扱い後はよく洗うこと。
P270	この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。
P271	屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P284	【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

- P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。
- P331 無理に吐かせないこと。
- P303+P361+P353 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P320 特別な処置が緊急に必要である (このラベルのを見よ)。
- P330 口をすすぐこと。
- P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時: 鎮圧の目的で使用: CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
 - ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

108-88-3	トルエン ⚠ 引火性液体 区分2, H225; ⚠ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	47.9032%
110-54-3	ノルマル - ヘキサン ⚠ 引火性液体 区分2, H225; ⚠ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304; ⚠ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	47.9032%
50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 生殖細胞変異原性 区分1B, H340; 発がん性 区分1B, H350; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.2621%
58-89-9	【リンデン】 ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; ⚠ 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320; 授乳に対するまたは授乳を介した影響, H362	0.2621%

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(3ページの続き)		
60-57-1	【ディルドリン】 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.2621%
72-20-8	【エンドリン】 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.2621%
72-54-8	1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン 急性毒性(経口) 区分3, H301; 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.2621%
72-55-9	1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.2621%
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.2621%
309-00-2	【アルドリン】 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.2621%
319-84-6	r - 1 , c - 2 , t - 3 , c - 4 , t - 5 , t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.2621%
319-85-7	β-ヘキサクロロシクロヘキサン 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.2621%
319-86-8	ベンゼンヘキサクロライド 急性毒性(経口) 区分3, H301; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.2621%
(5ページに続く)		

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

959-98-8	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン) 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.2621%
1024-57-3	【ヘプタクロルエボキシド】 急性毒性(経口) 区分2, H300; 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定の臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.2621%
1031-07-8	エンドスルファンスルファート 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.2621%
33213-65-9	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン) 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.2621%

4 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
呼吸防護マスクは汚染衣服を脱いだ後にはずすこと
呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- 吸入した場合
外気もしくは酸素を送り込む、医者への助けを借りる
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- 飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:

108-88-3 トルエン

OEL 長期値: 188 mg/m³, 50 ppm

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

110-54-3 ノルマル - ヘキサン

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値を持つ原料:

108-88-3 トルエン

OEL-B 0.6 mg/l
試料: blood
試料採取時期: Within 2h prior to end of shift at end of work week
物質: Toluene

0.06 mg/l
試料: urine
試料採取時期: Within 2h prior to end of shift at end of work week
物質: Toluene

110-54-3 ノルマル - ヘキサン

OEL-B 3 mg/g Cr
試料: urine
試料採取時期: End of shift at end of work week
物質: 2,5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr
試料: urine
試料採取時期: End of shift at end of work week
物質: 2,5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具

一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
皮膚が触れないようにする
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

製品説明書どおり

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっている

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

決まっている

沸点又は初留点及び沸点範囲

69 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

1.2 Vol %

上限:

7.4 Vol %

引火点

-22 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっている

pH

決まっている

粘性:
動粘性率

決まっている

力学的:

決まっている

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)
水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっている

蒸気圧 約 20 °C

110 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度:

決まっている

相対的密度

決まっている

蒸気密度

決まっている

その他のデータ
外観
形:

液状

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な

指示事項

- ・発火温度: 240 °C
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- ・溶剤含有量:
- ・有機溶剤: 96.1 %
- ・固形物含有量: 4.2 %
- ・状態の変化
- ・気化速度 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有害
吸入すると生命に危険

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	647 mg/kg
皮膚	LD50	1,712 mg/kg
吸収	LC50/4 h	0.9 mg/L

108-88-3 トルエン

口	LD50	5,580 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	12,124 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	5,320 mg/L (mouse) 28.1 mg/L (rat)

110-54-3 ノルマル - ヘキサン

口	LD50	5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,000 mg/kg (rabbit)

50-29-3 1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン

口	LD50	87 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,510 mg/kg (rat)

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

		300 mg/kg (rabbit)
58-89-9 【リンデン】		
口	LD50	88 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	900 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	1,560 mg/L (rat)
60-57-1 【ディルドリン】		
口	LD50	38 mg/kg (mouse)
		38 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	10 mg/kg (rat)
		250 mg/kg (rabbit)
72-20-8 【エンドリン】		
口	LD50	3 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	60 mg/kg (rat)
		60 mg/kg (rabbit)
72-54-8 1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン		
皮膚	LD50	1,200 mg/kg (rabbit)
72-55-9 1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン		
口	LD50	880 mg/kg (rat)
76-44-8 1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ[5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン		
口	LD50	40 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	119 mg/kg (rat)
309-00-2 【アルドリン】		
口	LD50	39 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	98 mg/kg (rat)
		15 mg/kg (rabbit)
319-84-6 r - 1 , c - 2 , t - 3 , c - 4 , t - 5 , t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン		
口	LD50	177 mg/kg (rat)
319-85-7 β-ヘキサクロロシクロヘキサン		
口	LD50	6,000 mg/kg (rat)
319-86-8 ベンゼンヘキサクロライド		
口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
959-98-8 6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒド ロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドス ルファン又はベンゾエピン)		
口	LD50	76 mg/kg (rat)
1024-57-3 【ヘプタクロルエボキシド】		
口	LD50	15 mg/kg (rat)
1031-07-8 エンドスルファンスルファート		
口	LD50	18 mg/kg (rat)

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

33213-65-9 6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)

口	LD50	240 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれ
- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 眠気又はめまいのおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・呼吸器に危険 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(11ページの続き)

・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1993
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES, TOLUENE), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES, TOLUENE), MARINE POLLUTANT FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES, TOLUENE)
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・IATA	
	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険: ・海洋汚染物質 ・特別マーキング (ADR):	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: 【デイルドリン】、ノルマル - ヘキサン シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category	警告: 可燃性液体成分 33 F-E, S-E B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR ・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(12ページの続き)

- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN "模範規制:	UN 1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES, TOLUENE), 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

Concentration of Chemicals

108-88-3	トルエン	47.9032%
110-54-3	ノルマル - ヘキサン	47.9032%
50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	0.2621%
58-89-9	【リンデン】	0.2621%
60-57-1	【デイルドリン】	0.2621%
72-20-8	【エンドリン】	0.2621%
72-54-8	1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン	0.2621%
72-55-9	1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエタン	0.2621%
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 3, 8 - ジエン	0.2621%
309-00-2	【アルドリン】	0.2621%
319-84-6	r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン	0.2621%
319-85-7	β-ヘキサクロロシクロヘキサン	0.2621%
319-86-8	ベンゼンヘキサクロライド	0.2621%
959-98-8	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	0.2621%
1024-57-3	【ヘプタクロルエポキシド】	0.2621%
1031-07-8	エンドスルファンスルファート	0.2621%
7421-93-4	エンドリンアルデヒド	0.2621%
33213-65-9	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	0.2621%

- 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
- 化審法

既存化学物質

108-88-3	トルエン	3-2, 3-60
110-54-3	ノルマル - ヘキサン	2-6
50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	4-910
58-89-9	【リンデン】	3-2250, 9-1652

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(13ページの続き)

60-57-1	【デILDリン】	4-299
72-20-8	【エンドリン】	4-299
72-54-8	1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン	
72-55-9	1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン	
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 3, 8 - ジエン	9-1646
309-00-2	【アルドリル】	4-303
319-84-6	r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン	3-2250, 9-1652
319-85-7	β-ヘキサクロロシクロヘキサン	3-2250, 9-1652
319-86-8	ベンゼンヘキサクロライド	3-2250, 9-1652
959-98-8	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	
1024-57-3	【ヘプタクロルエボキシド】	
1031-07-8	エンドスルファンスルファート	
33213-65-9	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	

・特定化学物質

50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	第1種
58-89-9	【リンデン】	第1種
60-57-1	【デILDリン】	第1種
72-20-8	【エンドリン】	第1種
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 3, 8 - ジエン	第1種
309-00-2	【アルドリル】	第1種
319-84-6	r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン	第1種
319-85-7	β-ヘキサクロロシクロヘキサン	第1種
959-98-8	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	第1種
33213-65-9	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	第1種

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

108-88-3	トルエン	旧第二
110-54-3	ノルマル - ヘキサン	旧第二

・優先評価化学物質

108-88-3	トルエン	
110-54-3	ノルマル - ヘキサン	

・白物質

非該当	
-----	--

(15ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(14ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)			
108-88-3	トルエン		
110-54-3	ノルマル - ヘキサン		
50-29-3	1 , 1 , 1 - トリクロロ - 2 , 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン		
60-57-1	【デILDリン】		
72-20-8	【エンドリン】		
76-44-8	1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 10 , 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン		
309-00-2	【アルドリン】		
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)			
非該当			
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質			
108-88-3	トルエン	300	47.9032%
110-54-3	ノルマル - ヘキサン	392	47.9032%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:劇物			
108-88-3	トルエン		47.9032%
58-89-9	【リンデン】		0.2621%
60-57-1	【デILDリン】		0.2621%
76-44-8	1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 10 , 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン		0.2621%
309-00-2	【アルドリン】		0.2621%
319-84-6	r - 1 , c - 2 , t - 3 , c - 4 , t - 5 , t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン		0.2621%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:毒物			
72-20-8	【エンドリン】		0.2621%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物			
非該当			
・労働安全衛生法			
・危険物			
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)			
非該当			
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)			
非該当			
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)			
非該当			
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)			
110-54-3	ノルマル - ヘキサン		

(16ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(15ページの続き)

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

108-88-3	トルエン	407
110-54-3	ノルマル - ヘキサン	520
50-29-3	1 , 1 , 1 - トリクロロ - 2 , 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	388
58-89-9	【リンデン】	508
60-57-1	【デイルドリン】	506
76-44-8	1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 10 , 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン	525
309-00-2	【アルドリン】	512
1024-57-3	【ヘプタクロルエポキシド】	524

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

108-88-3	トルエン
110-54-3	ノルマル - ヘキサン

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

108-88-3	トルエン
----------	------

・海洋汚染防止法

108-88-3	トルエン
110-54-3	ノルマル - ヘキサン
50-29-3	1 , 1 , 1 - トリクロロ - 2 , 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン
58-89-9	【リンデン】
60-57-1	【デイルドリン】

(17ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(16ページの続き)

72-20-8	【エンドリン】
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン
309-00-2	【アルドリノ】
959-98-8	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)
33213-65-9	6, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘキサクロロ - 1, 5, 5 a, 6, 9, 9 a - ヘキサヒドロ - 6, 9 - メタノ - 2, 4, 3 - ベンゾジオキサチエピン = 3 - オキシド (別名エンドスルファン又はベンゾエピン)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

108-88-3 トルエン

110-54-3 ノルマル - ヘキサン

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

108-88-3 トルエン

3-3-25

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの調合に含まれる発ガン性危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

(18ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Organochloride Pesticide Standard (1X1 mL)

(17ページの続き)

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(吸入) 区分4: Acute toxicity – Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

生殖細胞変異原性 区分1B: Germ cell mutagenicity – Category 1B

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

授乳に対するまたは授乳を介した影響: Reproductive toxicity – effects on or via lactation

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

吸引性呼吸器有害性 区分1: Aspiration hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分4: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 4

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- 製品識別子
- 化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)
- 製品コード US-103N-1
- 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- 供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- 緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- 化学品のGHS分類



発がん性 区分2 H351 発がんのおそれの疑い
 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害
 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害
 皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
 水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

- GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)
- GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
- 絵表示



GHS07 GHS08

- 注意喚起語 危険
- 危険と定められた成分をラベル表示:
ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
クレゾール

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

危険有害性情報

- H302 飲み込むと有害
- H315 皮膚刺激
- H319 強い眼刺激
- H351 発がんのおそれの疑い
- H370 臓器の障害
- H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害
- H402 水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
- P330 口をすすぐこと。
- P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
- P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。
- P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは, 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	99.3968%
	発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	
65-85-0	安息香酸	0.1508%
	生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

95-48-7	クレゾール ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314	0.1508%
95-95-4	2, 4, 5 - トリクロロフェノール ⚠ 生殖毒性 区分2, H361; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335-H336	0.1508%
106-44-5	クレゾール ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314	0.1508%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

・眼に入った場合

眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 即医者と呼ぶ

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(3ページの続き)

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
 エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・ 許容濃度等

・ 作業場において限界値の監視を要する成分:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL	長期値: 170 mg/m ³ , 50 ppm 最大許容濃度: 340 mg/m ³ , 100 ppm
-----	--

95-48-7 クレゾール

OEL	長期値: 22 mg/m ³ , 5 ppm
-----	-----------------------------------

106-44-5 クレゾール

OEL	長期値: 22 mg/m ³ , 5 ppm
-----	-----------------------------------

・ 生物学的許容値を持つ原料:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL-B	0.2 mg/l 試料: urine 試料採取時期: end of shift 物質: Dichloromethane
-------	--

・ 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・ 設備対策

・ 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・ 保護具

・ 一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・ 呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:

保護めがね



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

塩素の

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-95.1 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

40 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

13 Vol %

上限:

22 Vol %

引火点

情報なし

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的:

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・水 約 20 °C:	20 g/l
・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっている。
・蒸気圧 約 20 °C	360 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	1.29954 g/cm ³
・相対的密度	決まっている。
・蒸気密度	決まっている。
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	605 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	99.5 %
・固形物含有量:	0.6 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影响に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,560 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	149,157 mg/kg (rabbit)

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	88 mg/L (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

65-85-0 安息香酸

口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	300 mg/L (rat)

95-48-7 クレゾール

口	LD50	121 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	890 mg/kg (rabbit)

95-95-4 2, 4, 5 - トリクロロフェノール

口	LD50	820 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

106-44-5 クレゾール

口	LD50	207 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	301 mg/kg (rabbit)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1593
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1593 DICHLOROMETHANE DICHLOROMETHANE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類 ・危険物ラベル	6.1 毒性成分 6.1
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Segregation groups ・Stowage Category	警告: 毒性成分 60 F-A,S-A Liquid halogenated hydrocarbons A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR ・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	5L Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・UN "模範規制:	UN 1593 DICHLOROMETHANE, 6.1, III

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	99.3968%
65-85-0	安息香酸	0.1508%
95-48-7	クレゾール	0.1508%
95-95-4	2 , 4 , 5 - トリクロロフェノール	0.1508%
106-44-5	クレゾール	0.1508%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-36
65-85-0	安息香酸	3-1397
95-48-7	クレゾール	3-499, 4-57
95-95-4	2 , 4 , 5 - トリクロロフェノール	3-931
106-44-5	クレゾール	3-499, 4-57

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	旧第二, 旧第三
95-95-4	2 , 4 , 5 - トリクロロフェノール	旧第三

・ 優先評価化学物質

95-48-7	クレゾール
106-44-5	クレゾール

・ 白物質

非該当

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

全ての内容成分はリストアップされている

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	186	99.3968%
---------	----------------------	-----	----------

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・ 毒物及び劇物取締法: 劇物

95-48-7	クレゾール	0.1508%
106-44-5	クレゾール	0.1508%

・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

非該当

・ 毒物及び劇物取締法: 毒物

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	257
95-48-7	クレゾール	141
106-44-5	クレゾール	141
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
95-48-7	クレゾール	
106-44-5	クレゾール	
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

・海洋汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
95-48-7	クレゾール	
106-44-5	クレゾール	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-11
・指定物質		
95-48-7	クレゾール	3-3-55
95-95-4	2 , 4 , 5 - トリクロロフェノール	3-3-55
106-44-5	クレゾール	3-3-55

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分1B: Skin corrosion/irritation – Category 1B

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(11ページの続き)

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- 製品識別子
- 化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)
- 製品コード US-104N-1
- 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- 供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- 緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- 化学品のGHS分類



発がん性 区分1B H350 発がんのおそれ
 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害
 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害
 皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
 水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

- GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)
- GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
- 絵表示



GHS07 GHS08

- 注意喚起語 危険
- 危険と定められた成分をラベル表示:
ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
クロロアニリン

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

アニリン

p - ニトロアニリン

・危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H315 皮膚刺激

H319 強い眼刺激

H350 発がんのおそれ

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

H402 水生生物に有害

・注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P312

飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330

口をすすぐこと。

P302+P352

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P321

特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい

て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P332+P313

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P362+P364

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

* 3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

危険な含有成分:

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン) ⚠ 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	98.7936%
62-53-3	アニリン ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; ⚠ 感作性(皮膚) 区分1, H317; 引火性液体 区分4, H227	0.1508%
88-74-4	オルト - ニトロアニリン ⚠ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
99-09-2	m - ニトロアニリン ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	0.1508%
100-01-6	p - ニトロアニリン ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; ⚠ 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	0.1508%
100-51-6	ベンジルアルコール ⚠ 急性毒性(吸入) 区分3, H331; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
106-47-8	クロロアニリン ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; ⚠ 発がん性 区分1B, H350; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.1508%

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりえない場合には医者に相談する

飲み込んだ場合 即医者と呼ぶ

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等

作業場において限界値の監視を要する成分:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL	長期値: 170 mg/m ³ , 50 ppm 最大許容濃度: 340 mg/m ³ , 100 ppm
-----	--

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

62-53-3 アニリン

OEL 長期値: 3.8 mg/m³, 1 ppm

100-01-6 p - ニトロアニリン

OEL 長期値: 3 mg/m³

100-51-6 ベンジルアルコール

OEL 最大許容濃度: 25 mg/m³

生物学的許容値を持つ原料:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL-B 0.2 mg/l

試料: urine

試料採取時期: end of shift

物質: Dichloromethane

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具

一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

・**眼の保護:**
保護めがね



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・**基本的な物理及び化学特性に関する情報**

・**一般指示事項**

・**物理状態**

液状

・**色**

無色

・**臭い**

塩素の

・**嗅覚閾値**

決まっている。

・**融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)**

-95.1 °C

・**沸点又は初留点及び沸点範囲**

40 °C

・**可燃性**

情報なし

・**爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界**

・**下限:**

13 Vol %

・**上限:**

22 Vol %

・**引火点**

情報なし

・**自然発火点**

プロダクトは自然発火しない

・**分解温度**

決まっている。

・**pH**

決まっている。

・**粘性:**

・**動粘性率**

決まっている。

・**力学的:**

決まっている。

・**溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)**

・**水 約 20 °C:**

20 g/l

・**n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)**

決まっている。

・**蒸気圧 約 20 °C**

360 hPa

・**密度及び / 又は相対密度**

・**密度 約 20 °C:**

1.29731 g/cm³

・**相対的密度**

決まっている。

・**蒸気密度**

決まっている。

・**その他のデータ**

・**外観**

・**形:**

液状

・**健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項**

・**発火温度:**

605 °C

・**爆発の危険:**

プロダクトは爆発する危険はない

・**溶剤含有量:**

・**有機溶剤:**

98.9 %

・**固形物含有量:**

0.8 %

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,593 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	136,297 mg/kg
吸収	LC50/4 h	>230 mg/L

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	88 mg/L (rat)

62-53-3 アニリン

口	LD50	442 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	820 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	175 mg/L (mouse) 3.27 mg/L (rat)

88-74-4 オルト - ニトロアニリン

口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
---	------	-------------------

99-09-2 m - ニトロアニリン

口	LD50	535 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

100-01-6 p - ニトロアニリン

口	LD50	750 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

100-51-6 ベンジルアルコール

口	LD50	1,230 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>4.1 mg/L (rat)

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

106-47-8 クロロアニリン

口	LD50	310 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,200 mg/kg (rat)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・国連番号
- ・ADR, IMDG, IATA UN1593
- ・品名 (国連輸送名)
- ・ADR 1593 DICHLOROMETHANE
- ・IMDG, IATA DICHLOROMETHANE

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG, IATA



・分類 6.1 毒性成分
・危険物ラベル 6.1

・容器等級
・ADR, IMDG, IATA III

・環境危険: 情報なし

・ユーザー用特別予防措置 警告: 毒性成分
・ケムラー符号: 60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-A,S-A
・Segregation groups Liquid halogenated hydrocarbons
・Stowage Category A

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR
・Excepted quantities (EQ) Code: E1
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・IMDG
・Limited quantities (LQ) 5L
・Excepted quantities (EQ) Code: E1
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・UN "模範規制: UN 1593 DICHLOROMETHANE, 6.1, III

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	98.7936%
62-53-3	アニリン	0.1508%
88-74-4	オルト - ニトロアニリン	0.1508%
91-57-6	2 - メチルナフタレン	0.1508%
99-09-2	m - ニトロアニリン	0.1508%
100-01-6	p - ニトロアニリン	0.1508%
100-51-6	ベンジルアルコール	0.1508%
106-47-8	クロロアニリン	0.1508%
132-64-9	ジベンゾフラン	0.1508%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-36
62-53-3	アニリン	3-105
88-74-4	オルト - ニトロアニリン	3-392
91-57-6	2 - メチルナフタレン	4-80
99-09-2	m - ニトロアニリン	3-392
100-01-6	p - ニトロアニリン	3-392
100-51-6	ベンジルアルコール	3-1011
106-47-8	クロロアニリン	3-194
132-64-9	ジベンゾフラン	9-2295

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	旧第二, 旧第三
62-53-3	アニリン	旧第二
88-74-4	オルト - ニトロアニリン	旧第二
99-09-2	m - ニトロアニリン	旧第二, 旧第三
100-01-6	p - ニトロアニリン	旧第二
106-47-8	クロロアニリン	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

62-53-3	アニリン
---------	------

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
62-53-3	アニリン
88-74-4	オルト - ニトロアニリン
99-09-2	m - ニトロアニリン
100-01-6	p - ニトロアニリン
100-51-6	ベンジルアルコール
106-47-8	クロロアニリン
132-64-9	ジベンゾフラン

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

99-09-2	m - ニトロアニリン
132-64-9	ジベンゾフラン

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	186	98.7936%
---------	----------------------	-----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:劇物

62-53-3 アニリン

0.1508%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

非該当

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

257

62-53-3 アニリン

19

100-01-6 p - ニトロアニリン

444

106-47-8 クロロアニリン

440

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(11ページの続き)

・第二種有機溶剤等	
非該当	
・第三種有機溶剤等	
非該当	
・強い変異原性が認められた化学物質	
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
88-74-4	オルト - ニトロアニリン
99-09-2	m - ニトロアニリン
・海洋汚染防止法	
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
62-53-3	アニリン
100-51-6	ベンジルアルコール
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
非該当	
・特定物質	
非該当	
・大気汚染防止法	
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
62-53-3	アニリン
88-74-4	オルト - ニトロアニリン
106-47-8	クロロアニリン
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
	2-11
・指定物質	
非該当	

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの調合に含まれる発ガン性危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

(13ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxic Substances Standard (1X1 mL)

(12ページの続き)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4
急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3
急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2: Serious eye damage/eye irritation – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B
発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)
- ・製品コード US-105N-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(吸入) 区分3

H331 吸入すると有毒



健康に危険

発がん性 区分1A

H350 発がんのおそれ

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。

水生環境有害性(急性毒性) 区分3

H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS06



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号： 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

危険と定められた成分をラベル表示:

メタノール
3, 3'-ジクロロベンジジン
ベンジジン

危險有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気
H331 吸入すると有毒
H350 発がんのおそれ
H370 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P101	医学的な助言が必要なきには、製品容器やラベルをもっていくこと。
P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P103	使用前にラベルをよく読むこと。
P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P210	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P240	容器を接地しアースをとること。
P241	防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
P242	火花を発生させない工具を使用すること。
P243	静電気放電に対する措置を講ずること。
P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P271	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P303+P361+P353	皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P304+P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P321	特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
P308+P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P370+P378	火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO ₂ 、パウダー、散水車
P403+P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P403+P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405	施錠して保管すること。
P501	現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性的物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性的物質) アセスメント

・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

・vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

67-56-1	メタノール	99.4944%
	 引火性液体 区分2, H225;  急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331;  特定標の臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370	

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(2ページの続き)		
91-94-1	3, 3' - ジクロロベンジジン ☠ 発がん性 区分1B, H350; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ☠ 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.2528%
92-87-5	ベンジジン ☠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分1A, H350; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ☠ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; ☠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.2528%

4 応急措置

- ・ **応急手当処置に関する説明**
- ・ **一般情報:**
 プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
 呼吸防護マスクは汚染衣服を脱いだ後にはずすこと
 呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・ **吸入した場合**
 外気もしくは酸素を送り込む、医者への助けを借りる
 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・ **皮膚に付着した場合** 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・ **眼に入った場合** 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者へ相談する
- ・ **飲み込んだ場合** 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・ **急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ **消火剤**
- ・ **適切な消火剤**
 CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・ **使ってはならない消火剤** 全開状態で放水
- ・ **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・ **消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・ **特別な保護装備:** 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置**
 呼吸保護装備を装着
 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ **環境に対する注意事項**
 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 十分な換気を心がける

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件**保管**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等**作業場において限界値の監視を要する成分:**

67-56-1 メタノール

OEL 長期値: 260 mg/m³, 200 ppm**生物学的許容値を持つ原料:**

67-56-1 メタノール

OEL-B 20 mg/l

試料: urine

試料採取時期: End of shift

物質: Methanol

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具**一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の
使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

を備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

アルコールのような

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-98 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

64 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

5.5 Vol %

上限:

44 Vol %

引火点

9 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的:

決まっていない。

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

・蒸気圧 約 20 °C	100 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.8 g/cm ³
・相対的密度	決まっている。
・蒸気密度	決まっている。
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	455 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	99.5 %
・固形物含有量:	0.5 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 吸入すると有毒

・分類上の LD/LC50 値:	
ATE (急性毒性推定値)	
吸収 LC50/4 h	3.02 mg/L
67-56-1 メタノール	
口 LD50	5,628 mg/kg (rat)
皮膚 LD50	15,800 mg/kg (rabbit)
91-94-1 3 , 3' - ジクロロベンジジン	
口 LD50	4,740 mg/kg (rat)
92-87-5 ベンジジン	
口 LD50	309 mg/kg (rat)

- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 中枢神経系 と 視覚器官 を損傷させる。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
- 水への危険度分類3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
- 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
- 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・国連番号
- ・ADR, IMDG, IATA UN1230
- ・品名 (国連輸送名)
- ・ADR 1230 METHANOL
- ・IMDG, IATA METHANOL
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
- ・ADR
- 

- ・分類 3 可燃性液体成分

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

・危険物ラベル	3+6.1
・IMDG	
 	
・Class	3 可燃性液体成分
・Label	3/6.1
・IATA	
 	
・Class	3 可燃性液体成分
・Label	3 (6.1)
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	336
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1230 METHANOL, 3 (6.1), II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
67-56-1	メタノール	99.4944%
91-94-1	3 , 3' - ジクロロベンジジン	0.2528%
92-87-5	ベンジジン	0.2528%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

67-56-1	メタノール	2-201
91-94-1	3 , 3 ' - ジクロロベンジジン	4-800
92-87-5	ベンジジン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

91-94-1	3 , 3 ' - ジクロロベンジジン	旧第二, 旧第三
---------	---------------------	----------

・優先評価化学物質

67-56-1	メタノール	
---------	-------	--

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

67-56-1	メタノール	
91-94-1	3 , 3 ' - ジクロロベンジジン	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

非該当

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

67-56-1	メタノール	99.4944%
---------	-------	----------

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

非該当

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

67-56-1	メタノール	
---------	-------	--

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

91-94-1 | 3 , 3' - ジクロロベンジジン

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

67-56-1 | メタノール

560

・製造許可物質

91-94-1 | 3 , 3' - ジクロロベンジジン

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

67-56-1 | メタノール

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

67-56-1 | メタノール

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

67-56-1 | メタノール

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Benzidines Standard (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

- ・ **消防法 - 類別:** 区分外
- ・ **危険成分 V 付録 II による追加分類:** 発ガン性危険成分グループ III (危険)
- ・ **使用上の制約に関する注意事項:**
被用者はこの調合に含まれる発ガン性危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に依じて関係当局が例外許可をおろすこともある
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory
- ・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・ **縮約と二文字語:**
ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3
急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4
感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
発がん性 区分1A: Carcinogenicity – Category 1A
発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3
- ・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)
- ・製品コード US-106N-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経皮) 区分2

H310 皮膚に接触すると生命に危険



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分1B

H340 遺伝性疾患のおそれ

発がん性 区分1A

H350 発がんのおそれ

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 中枢神経系と造血系を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。

吸引性呼吸器有害性 区分1

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



皮膚腐食性/刺激性 区分2

H315 皮膚刺激

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS02 GHS06 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

ベンゼン

ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

ベンゾ [a] ピレン

ジベンゾ [a , h] アントラセン

・危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H310 皮膚に接触すると生命に危険

H315 皮膚刺激

H319 強い眼刺激

H340 遺伝性疾患のおそれ

H350 発がんのおそれ

H370 臓器の障害

H372 中枢神経系 と 造血系 を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

・注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P262 眼、皮膚、衣類につけないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ) 。

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号：4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

- | | |
|----------------|--|
| P331 | 無理に吐かせないこと。 |
| P303+P361+P353 | 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。 |
| P305+P351+P338 | 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 |
| P308+P313 | ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。 |
| P314 | 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。 |
| P361+P364 | 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 |
| P332+P313 | 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。 |
| P337+P313 | 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。 |
| P370+P378 | 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO ₂ 、パウダー、散水車 |
| P391 | 漏出物を回収すること。 |
| P403+P235 | 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 |
| P405 | 施錠して保管すること。 |
| P501 | 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出 |

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT (殘留性、生物濃縮性、毒性物質):

120-12-7	アントラセン
----------	--------

・vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)  発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372;  急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	58.5195%
71-43-2	ベンゼン  引火性液体 区分2, H225;  急性毒性(経皮) 区分1, H310;  生殖細胞変異原性 区分1B, H340; 発がん性 区分1A, H350; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304;  皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	38.5717%
50-32-8	ベンゾ[a]ピレン  生殖細胞変異原性 区分1B, H340; 発がん性 区分1B, H350; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373;  水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410;  皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.1818%
53-70-3	ジベンゾ[a , h]アントラセン  生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分1B, H350; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.1818%

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(3ページの続き)

56-55-3	ベンゾ[a]アントラセン ⚠ 発がん性 区分1B, H350; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.1818%
83-32-9	アセナフテン ⚠ 可燃性固体 区分2, H228; ⚠ 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.1818%
85-01-8	フェナントレン ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な目の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	0.1818%
86-73-7	フルオレン ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.1818%
91-20-3	ナフタレン ⚠ 発がん性 区分2, H351; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.1818%
120-12-7	アントラセン ⚠ 発がん性 区分2, H351; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な目の損傷性/眼刺激性 区分2, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335 PBT	0.1818%
129-00-0	ピレン ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.1818%
191-24-2	ベンゾ[g , h , i]ペリレン ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.1818%
193-39-5	インデノ[1 , 2 , 3 - c d]ピレン ⚠ 発がん性 区分2, H351; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.1818%
205-99-2	ベンゾ[e]フルオラセン ⚠ 発がん性 区分1B, H350; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.1818%
206-44-0	フルオランテン ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.1818%
207-08-9	ベンゾ[k]フルオランテン ⚠ 発がん性 区分2, H351; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.1818%
208-96-8	アセナフチレン ⚠ 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な目の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	0.1818%

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

218-01-9 クリセン

0.1818%

~~生殖細胞変異原性~~ 区分2, H341; ~~発がん性~~ 区分2, H351; ~~水生環境有害性(急性毒性)~~ 区分1, H400; ~~水生環境有害性(慢性毒性)~~ 区分1, H410

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

使ってはならない消火剤 全開状態で放水

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に 대해서는 13 項参照

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・**特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL	長期値: 170 mg/m ³ , 50 ppm 最大許容濃度: 340 mg/m ³ , 100 ppm
-----	--

・生物学的許容値を持つ原料:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL-B	0.2 mg/l 試料: urine 試料採取時期: end of shift 物質: Dichloromethane
-------	--

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用による著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

製品説明書どおり

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない

沸点又は初留点及び沸点範囲

40 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

1.2 Vol %

上限:

22 Vol %

引火点

-11 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的:

決まっていない。

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

蒸気圧 約 20 °C

360 hPa

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

- 密度及び / 又は相対密度 - 密度: - 相対的密度 - 蒸気密度	- 決まっていない - 決まっていない - 決まっていない
- その他のデータ - 外観 - 形: - 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項 - 発火温度: - 爆発の危険: - 溶剤含有量: - 有機溶剤: - 固形物含有量: - 状態の変化 - 気化速度	- 液状 555 °C - ブロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある 97.1 % 2.9 % - 決まっていない

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解ブロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性 皮膚に接触すると生命に危険

分類上の LD/LC50 値:		
ATE (急性毒性推定値)		
口	LD50	2,734 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	124 mg/kg (mouse)
75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)		
口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	88 mg/L (rat)
71-43-2 ベンゼン		
口	LD50	3,340 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	48 mg/kg (mouse)
		>8,260 mg/kg (rabbit)

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

吸収	LC50/4 h	9,980 mg/L (mouse)
83-32-9 アセナフテン		
口	LD50	600 mg/kg (rat)
85-01-8 フェナントレン		
口	LD50	700 mg/kg (mouse)
91-20-3 ナフタレン		
口	LD50	490 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	5,000 mg/kg (rat)
		20,000 mg/kg (rabbit)
129-00-0 ビレン		
口	LD50	2,700 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	170 mg/L (rat)
206-44-0 フルオランテン		
口	LD50	2,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,180 mg/kg (rabbit)
208-96-8 アセナフチレン		
口	LD50	1,760 mg/kg (mouse)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれ
- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露)
中枢神経系と造血系を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。
- ・呼吸器に危険 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):

120-12-7 アントラセン

- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり毒性が高い

(9ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1992
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG ・ IATA	1992 FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (BENZENE), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (BENZENE, fluorene), MARINE POLLUTANT FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (BENZENE)
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR	
  	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3+6.1
・ IMDG	
  	
・ Class ・ Label	3 可燃性液体成分 3/6.1
・ IATA	
 	
・ Class ・ Label	3 可燃性液体成分 3 (6.1)

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

・容器等級	II
・ADR, IMDG, IATA	
・環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: ジベンゾ [a , h] アントラセン
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	336
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1992 FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (BENZENE), 3 (6.1), II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	58.5195%
71-43-2	ベンゼン	38.5717%
50-32-8	ベンゾ [a] ピレン	0.1818%
53-70-3	ジベンゾ [a , h] アントラセン	0.1818%
56-55-3	ベンゾ [a] アントラセン	0.1818%
83-32-9	アセナフテン	0.1818%
85-01-8	フェナントレン	0.1818%
86-73-7	フルオレン	0.1818%
91-20-3	ナフタレン	0.1818%
120-12-7	アントラセン	0.1818%
129-00-0	ピレン	0.1818%
191-24-2	ベンゾ [g , h , i] ペリレン	0.1818%
193-39-5	インデノ [1 , 2 , 3 - c d] ピレン	0.1818%

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(11ページの続き)

205-99-2	ベンゾ [e] フルオラセン	0.1818%
206-44-0	フルオランテン	0.1818%
207-08-9	ベンゾ [k] フルオランテン	0.1818%
208-96-8	アセナフチレン	0.1818%
218-01-9	クリセン	0.1818%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-36
71-43-2	ベンゼン	3-1
50-32-8	ベンゾ [a] ピレン	
53-70-3	ジベンゾ [a , h] アントラセン	
56-55-3	ベンゾ [a] アントラセン	
83-32-9	アセナフテン	4-645
85-01-8	フェナントレン	4-635
86-73-7	フルオレン	4-643
91-20-3	ナフタレン	4-311
120-12-7	アントラセン	4-683
129-00-0	ピレン	4-782
191-24-2	ベンゾ [g , h , i] ペリレン	
193-39-5	インデノ [1 , 2 , 3 - c d] ピレン	
205-99-2	ベンゾ [e] フルオラセン	
206-44-0	フルオランテン	4-2
207-08-9	ベンゾ [k] フルオランテン	
208-96-8	アセナフチレン	4-644
218-01-9	クリセン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	旧第二, 旧第三
71-43-2	ベンゼン	旧第二
83-32-9	アセナフテン	旧第二, 旧第三
86-73-7	フルオレン	旧第三
91-20-3	ナフタレン	旧第二, 旧第三
120-12-7	アントラセン	旧第三

・優先評価化学物質

71-43-2	ベンゼン
91-20-3	ナフタレン

・白物質

非該当

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(12ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)			
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)		
71-43-2	ベンゼン		
83-32-9	アセナフテン		
85-01-8	フェナントレン		
86-73-7	フルオレン		
91-20-3	ナフタレン		
120-12-7	アントラセン		
208-96-8	アセナフチレン		
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)			
83-32-9	アセナフテン		
208-96-8	アセナフチレン		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質			
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	186	58.5195%
71-43-2	ベンゼン	400	38.5717%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:劇物			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:毒物			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:特定毒物			
非該当			
・労働安全衛生法			
・危険物			
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)			
非該当			
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)			
非該当			
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)			
非該当			
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)			
71-43-2	ベンゼン		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)			
非該当			
・特定化学物質等			
・第一類物質			
非該当			

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(13ページの続き)

・第二類物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
71-43-2	ベンゼン	
91-20-3	ナフタレン	
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	257
71-43-2	ベンゼン	531
50-32-8	ベンゾ [a] ピレン	534
56-55-3	ベンゾ [a] アントラセン	533
91-20-3	ナフタレン	408
205-99-2	ベンゾ [e] フルオラセン	536
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
91-20-3	ナフタレン	
・海洋汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
71-43-2	ベンゼン	
91-20-3	ナフタレン	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
71-43-2	ベンゼン	

(15ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(14ページの続き)

50-32-8	ベンゾ [a] ピレン
53-70-3	ジベンゾ [a , h] アントラセン
56-55-3	ベンゾ [a] アントラセン
86-73-7	フルオレン
91-20-3	ナフタレン
129-00-0	ピレン
193-39-5	インデノ [1 , 2 , 3 - c d] ピレン
205-99-2	ベンゾ [e] フルオラセン
206-44-0	フルオランテン
207-08-9	ベンゾ [k] フルオランテン
218-01-9	クリセン

・水質汚濁防止法

・有害物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-11
71-43-2	ベンゼン	2-22

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・危険成分 V 付録 II による追加分類: 発ガン性危険成分グループ III (危険)

・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの調合に含まれる発ガン性危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に依りて関係当局が例外許可をおるすこともある

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

可燃性固体 区分2: Flammable solids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分1: Acute toxicity – Category 1

(16ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 PAH Standard (1X1 mL)

(15ページの続き)

急性毒性(経皮) 区分2: Acute toxicity – Category 2
皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2: Serious eye damage/eye irritation – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
生殖細胞変異原性 区分1B: Germ cell mutagenicity – Category 1B
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
発がん性 区分1A: Carcinogenicity – Category 1A
発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B
発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2
生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
吸引性呼吸器有害性 区分1: Aspiration hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(慢性毒性) 区分4: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 4

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- 製品識別子
- 化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)
- 製品コード US-107N-1
- 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- 供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- 緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- 化学品のGHS分類



発がん性 区分2 H351 発がんのおそれの疑い
 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害
 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害
 皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
 水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害
 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)
- GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
- 絵表示



GHS07 GHS08

- 注意喚起語 危険
- 危険と定められた成分をラベル表示:
ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

2, 4 - ジクロロフェノール
4, 6 - ジニトロ - o - クレゾール
2, 4 - ジニトロフェノール

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害
H315 皮膚刺激
H319 強い眼刺激
H351 発がんのおそれの疑い
H370 臓器の障害
H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P103 使用前にラベルをよく読むこと。
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後はよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
P330 口をすすぐこと。
P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
P314 気分が悪いときは, 医師の診察 / 手当てを受けること。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
P405 施錠して保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	98.3412%
	発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

51-28-5	2, 4 - ジニトロフェノール 火薬類 等級1.1, H201; 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315	0.1508%
59-50-7	4 - クロロ - 3 - メチルフェノール 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	0.1508%
87-86-5	ペンタクロロフェノール 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	0.1508%
88-06-2	2, 4, 6 - トリクロロフェノール 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	0.1508%
88-75-5	オルト - ニトロフェノール 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 自己反応性化学品 タイプG; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
95-57-8	オルト - クロロフェノール 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 皮膚腐食性/刺激性 区分1, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 引火性液体 区分4, H227; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
100-02-7	p - ニトロフェノール 急性毒性(経口) 区分3, H301; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 皮膚腐食性/刺激性 区分1A, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%
105-67-9	2, 4 - キシレノール 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411	0.1508%
108-95-2	フェノール 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314	0.1508%
120-83-2	2, 4 - ジクロロフェノール 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 皮膚腐食性/刺激性 区分1A, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1508%

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(3ページの続き)

534-52-1	4, 6 - ジニトロ - o - クレゾール	0.1508%
	急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 感作性(皮膚) 区分1, H317	

4 応急措置

- ・ **応急手当処置に関する説明**
- ・ **一般情報:**
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・ **吸入した場合** 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・ **皮膚に付着した場合** 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ
- ・ **眼に入った場合**
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する
- ・ **飲み込んだ場合** 即医者を呼ぶ
- ・ **急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ **消火剤**
- ・ **適切な消火剤** 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・ **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・ **消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・ **特別な保護装備:** 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置** 呼吸保護装備を装着
- ・ **環境に対する注意事項**
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

JP

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・ 許容濃度等

・ 作業場において限界値の監視を要する成分:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL	長期値: 170 mg/m ³ , 50 ppm
	最大許容濃度: 340 mg/m ³ , 100 ppm

87-86-5 ベンタクロロフェノール

OEL	長期値: 0.5 mg/m ³
-----	----------------------------

108-95-2 フェノール

OEL	長期値: 19 mg/m ³ , 5 ppm
-----	-----------------------------------

・ 生物学的許容値を持つ原料:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL-B	0.2 mg/l
試料	urine
試料採取時期	end of shift
物質	Dichloromethane

108-95-2 フェノール

OEL-B	250 mg/g Cr
試料	urine
試料採取時期	End of shift
物質	Phenol

・ 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・ 設備対策

・ 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・ 保護具

・ 一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:

保護めがね



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

塩素の

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-95.1 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

40 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

13 Vol %

上限:

22 Vol %

引火点

情報なし

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

・力学的 約 20 °C:	0.43 mPas
・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・水 約 20 °C:	20 g/l
・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっている.
・蒸気圧 約 20 °C	360 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	1.3 g/cm ³
・相対的密度	決まっている.
・蒸気密度	決まっている.
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	605 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	98.5 %
・固形物含有量:	1.5 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっている.

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,019 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,998 mg/kg
吸収	LC50/4 h	25.5 mg/L

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	88 mg/L (rat)

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

51-28-5 2, 4 - ジニトロフェノール		
口	LD50	30 mg/kg (rat)
59-50-7 4 - クロロ - 3 - メチルフェノール		
口	LD50	1,830 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
87-86-5 ペンタクロロフェノール		
口	LD50	27 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	96 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	355 mg/L (rat)
88-06-2 2, 4, 6 - トリクロロフェノール		
口	LD50	820 mg/kg (rat)
88-75-5 オルト - ニトロフェノール		
口	LD50	334 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>7,940 mg/kg (rabbit)
95-57-8 オルト - クロロフェノール		
口	LD50	670 mg/kg (rat)
100-02-7 p - ニトロフェノール		
口	LD50	202 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,024 mg/kg (rat)
105-67-9 2, 4 - キシレノール		
口	LD50	3,200 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,040 mg/kg (rat)
108-95-2 フェノール		
口	LD50	282 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	660 mg/kg (rat)
		850 mg/kg (rabbit)
120-83-2 2, 4 - ジクロロフェノール		
口	LD50	47 mg/kg (rat)
534-52-1 4, 6 - ジニトロ - o - クレゾール		
口	LD50	7 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	200 mg/kg (rat)
		1,000 mg/kg (rabbit)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

- ・**残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・**vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・**オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**他の副作用**
- ・**注:** 魚類にたいして毒性がある
- ・**その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・**一般注意事項:**
 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・**化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報**
- ・**勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・**洗浄されていないパッケージ:**
- ・**勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1593
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1593 DICHLOROMETHANE DICHLOROMETHANE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	6.1 毒性成分 6.1
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	III
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号:	警告: 毒性成分 60

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Segregation groups	Liquid halogenated hydrocarbons
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	5L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・UN "模範規制:	UN 1593 DICHLOROMETHANE, 6.1, III

*

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	98.3412%
51-28-5	2, 4 - ジニトロフェノール	0.1508%
59-50-7	4 - クロロ - 3 - メチルフェノール	0.1508%
87-86-5	ペンタクロロフェノール	0.1508%
88-06-2	2, 4, 6 - トリクロロフェノール	0.1508%
88-75-5	オルト - ニトロフェノール	0.1508%
95-57-8	オルト - クロロフェノール	0.1508%
100-02-7	p - ニトロフェノール	0.1508%
105-67-9	2, 4 - キシレノール	0.1508%
108-95-2	フェノール	0.1508%
120-83-2	2, 4 - ジクロロフェノール	0.1508%
534-52-1	4, 6 - ジニトロ - o - クレゾール	0.1508%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・化審法

・既存化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-36
51-28-5	2, 4 - ジニトロフェノール	3-797
59-50-7	4 - クロロ - 3 - メチルフェノール	3-900
87-86-5	ペンタクロロフェノール	3-2850
88-06-2	2, 4, 6 - トリクロロフェノール	3-931
88-75-5	オルト - ニトロフェノール	3-777
95-57-8	オルト - クロロフェノール	3-895

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

100-02-7	p - ニトロフェノール	3-777
105-67-9	2 , 4 - キシレノール	3-521, 4-57
108-95-2	フェノール	3-481
120-83-2	2 , 4 - ジクロロフェノール	3-903, 3-930
534-52-1	4 , 6 - ジニトロ - o - クレゾール	3-2769

・特定化学物質

87-86-5	ペンタクロロフェノール	第1種
---------	-------------	-----

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	旧第二, 旧第三
51-28-5	2 , 4 - ジニトロフェノール	旧第二, 旧第三
59-50-7	4 - クロロ - 3 - メチルフェノール	旧第三
87-86-5	ペンタクロロフェノール	旧第二, 旧第三
95-57-8	オルト - クロロフェノール	旧第二, 旧第三
100-02-7	p - ニトロフェノール	旧第二, 旧第三
108-95-2	フェノール	旧第二
120-83-2	2 , 4 - ジクロロフェノール	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

108-95-2	フェノール
----------	-------

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

全ての内容成分はリストアップされている

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

51-28-5	2 , 4 - ジニトロフェノール
59-50-7	4 - クロロ - 3 - メチルフェノール
95-57-8	オルト - クロロフェノール

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	186	98.3412%
---------	----------------------	-----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

87-86-5	ペンタクロロフェノール	0.1508%
108-95-2	フェノール	0.1508%
120-83-2	2 , 4 - ジクロロフェノール	0.1508%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

非該当

・毒物及び劇物取締法:毒物

51-28-5	2 , 4 - ジニトロフェノール	0.1508%
534-52-1	4 , 6 - ジニトロ - o - クレゾール	0.1508%

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(11ページの続き)

労働安全衛生法
危険物
爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

特定化学物質等
第一類物質

非該当

第二類物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

87-86-5 ペンタクロロフェノール

第三類物質

108-95-2 フェノール

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	257
87-86-5	ペンタクロロフェノール	539
95-57-8	オルト - クロロフェノール	154
108-95-2	フェノール	474
534-52-1	4 , 6 - ジニトロ - o - クレゾール	578

製造許可物質

非該当

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

非該当

第二種有機溶剤等

非該当

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(12ページの続き)

・海洋汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
51-28-5	2 , 4 - ジニトロフェノール	
87-86-5	ペンタクロロフェノール	
88-75-5	オルト - ニトロフェノール	
105-67-9	2 , 4 - キシレノール	
108-95-2	フェノール	
120-83-2	2 , 4 - ジクロロフェノール	
534-52-1	4 , 6 - ジニトロ - o - クレゾール	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
88-06-2	2 , 4 , 6 - トリクロロフェノール	
108-95-2	フェノール	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-11
・指定物質		
51-28-5	2 , 4 - ジニトロフェノール	3-3-55
59-50-7	4 - クロロ - 3 - メチルフェノール	3-3-55
88-06-2	2 , 4 , 6 - トリクロロフェノール	3-3-55
88-75-5	オルト - ニトロフェノール	3-3-55
95-57-8	オルト - クロロフェノール	3-3-55
100-02-7	p - ニトロフェノール	3-3-55
105-67-9	2 , 4 - キシレノール	3-3-55
108-95-2	フェノール	3-3-55
120-83-2	2 , 4 - ジクロロフェノール	3-3-55
534-52-1	4 , 6 - ジニトロ - o - クレゾール	3-3-55

- ・消防法 - 指定数量: 100 kg
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

(14ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Phenols Standard (1X1 mL)

(13ページの続き)

・ 問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・ 縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

火薬類 等級1.1: Explosives – Division 1.1

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

自己反応性化学品 タイプG: Self-reactive substances and mixtures – Type G

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分1: Acute toxicity – Category 1

皮膚腐食性/刺激性 区分1: Skin corrosion/irritation – Category 1

皮膚腐食性/刺激性 区分1A: Skin corrosion/irritation – Category 1A

皮膚腐食性/刺激性 区分1B: Skin corrosion/irritation – Category 1B

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・ * 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)
- ・製品コード US-108N-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



発がん性 区分1B H350 発がんのおそれ
 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害
 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害
 皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
 水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害
 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
- ・絵表示



GHS07 GHS08

- ・注意喚起語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:
ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

クリセン-d12

・危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H315 皮膚刺激

H319 強い眼刺激

H350 発がんのおそれ

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P312

飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330

口をすすぐこと。

P302+P352

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P321

特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい

て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P332+P313

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P362+P364

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

* 3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

(3ページに続く)

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号： 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

危険な含有成分:		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン) ☠ 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402	98.1898%
1517-22-2	フェナントレン-1,2,3,4,5,6,7,8,9,10-d10 ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	0.3017%
1719-03-5	クリセン-d12 ☠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分1B, H350; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.3017%
3855-82-1	ジクロロベンゼン ☠ 発がん性 区分2, H351; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.3017%
15067-26-2	アセナフテン-d10 ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.3017%

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

皮膚に付着した場合 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ

眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者にご相談する

飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 呼吸保護装備を装着
- ・ **環境に対する注意事項**
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・ 許容濃度等

・ 作業場において限界値の監視を要する成分:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL	長期値: 170 mg/m ³ , 50 ppm 最大許容濃度: 340 mg/m ³ , 100 ppm
-----	--

・ 生物学的許容値を持つ原料:

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

OEL-B	0.2 mg/l 試料: urine 試料採取時期: end of shift 物質: Dichloromethane
-------	--

・ 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・ 設備対策

・ 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

保護具

一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:

保護めがね



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

塩素の

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-95.1 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

40 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

13 Vol %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ 上限:	22 Vol %
・ 引火点	情報なし
・ 自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・ 分解温度	決まっていない.
・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的:	決まっていない.
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水 約 20 °C:	20 g/l
・ n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	360 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	1.3 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	605 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	98.2 %
・ 固形物含有量:	1.8 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影响に関する情報
- ・ 急性毒性 飲み込むと有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,629 mg/kg
---	------	-------------

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

口	LD50	1,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	88 mg/L (rat)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|------------------|----------------------|
| ・規定なし。デミニミスの免除。 | - |
| ・国連番号 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | UN1593 |
| ・品名 (国連輸送名) | |
| ・ADR | 1593 DICHLOROMETHANE |

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG, IATA	DICHLOROMETHANE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	6.1 毒性成分
・危険物ラベル	6.1
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Segregation groups	Liquid halogenated hydrocarbons
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	5L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・UN "模範規制:	UN 1593 DICHLOROMETHANE, 6.1, III

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	98.1898%
1146-65-2	ナフタレン	0.3017%
1517-22-2	フェナントレン-1,2,3,4,5,6,7,8,9,10-d10	0.3017%
1520-96-3	ペリレン-1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12-d12	0.3017%
1719-03-5	クリセン-d12	0.3017%
3855-82-1	ジクロロベンゼン	0.3017%
15067-26-2	アセナフテン-d10	0.3017%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	2-36
1146-65-2	ナフタレン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	旧第二, 旧第三
---------	----------------------	----------

・優先評価化学物質

非該当

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	
---------	----------------------	--

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	186	98.1898%
---------	----------------------	-----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

非該当

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

非該当

・毒物及び劇物取締法: 毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法: 特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

257

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

・海洋汚染防止法

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

・水質汚濁防止法
・有害物質

75-09-2 ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

2-11

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・危険成分 V 付録 II による追加分類: 発ガン性危険成分グループ III (危険)

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 5

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Semi-Volatiles Internal Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの調合に含まれる発ガン性危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory**・問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com**・縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分4: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 4

・* 前の版からデータを変更